

職業コースだより



広島市立広島特別支援学校
 高等部普通科職業コース
 令和3年9月29日

秋らしい涼しい日が続いています。新型コロナウイルスによる学習の制限がある中でも、生徒たちはたくましく成長を続けています。1年生は作業学習でクリーニングサービスに取り組んでいます。給食エプロンにシワなくアイロンをかけることや、決まった手順で畳むことに苦戦しながらも前向きに取り組んでいます。2、3年生は今のメンバーで作業学習をすることが残り少なくなってきました。文化祭前後から2年生は後期の作業グループに変わります。2年生は3年生を見て手本にしたり、直接たくさんの方のアドバイスをもらったりしました。3年生の教え方も上達し、リーダーシップを発揮する場面も増えました。後期の作業でも縦割り作業グループの良さを生かし、学習を深めていきたいと思ひます。



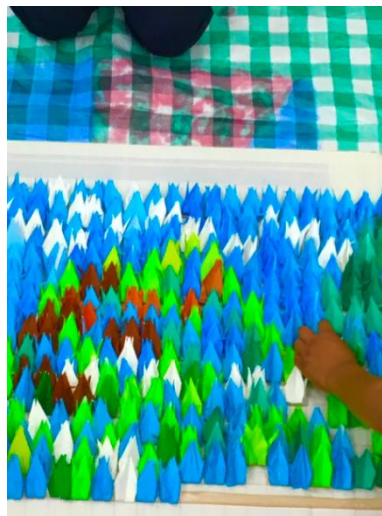
総合的な探究の時間 平和学習

7月20日、1学期の平和学習のまとめとして各学級で取り組んだことを発表しました。少人数のグループに分かれ、前半後半で発表役と聞き役を行いました。

1年生 折り鶴アート

平和の願いを込めて折り鶴アートを作りました。下絵をデザインしたり、職業コースの先輩だけでなく学校全体に呼びかけて折り鶴を集めたりしながら学習を進めました。1年生みんなで話し合っでデザインは被爆樹木アオギリです。1年生生徒も平和を願ひながら折り鶴を折りました。

まとめの発表では、2・3年生にもアートづくりに参加してもらいました。下絵に沿って決まった色の折り鶴を貼っていきます。2・3年生生徒の感想では、「自分たちが折った鶴でアートが完成して嬉しい。」「協力することが大切だと思った。」などの声がありました。



2年生 ピースキャンドル

作り方や表現の方法を各学級で調べたり考えたりしながら、牛乳パックでパラフィンワックスを溶かし固めたピースキャンドルとペットボトルを使ったピースキャンドルを作成しました。2年生代表生徒が依頼に行き、平和を願うイラストや言葉を職業コース1・3年生生徒に描いてもらいました。

まとめの発表では、一緒にキャンドルに火を付け平和に思いを馳せました。「どんなことを願ひましたか。」という2年生生徒の質問に「戦争がない世界になるように」「楽しい日々が続きますように」「人を責めない世界」等、1・3年生がたくさん願ひを伝え合いました。



3年生 福島から学ぼう～復興・つながり～

3年生は今年、東日本大震災から10年が経過した福島から平和を学ぶ取組を行いました。「復興とつながり」ということを軸に、「東日本大震災と3つのつながり」「福島の今と特産物」「葛尾村の復興」「職業コースとのつながり」という4つのグループに分かれて調べ学習を行いました。東日本大震災の被害の大きさや復興の道のりを知り、人々の復興への思いの強さや支え合うことの大切さを知ることができました。その中でも、葛尾村にボランティアで行かれた経験がある広島大学の学生ボランティアの方から話を聞くことができたのは、貴重な経験でした。

また、東日本大震災が起きた10年前に、職業コースの先輩たちが「自分たちにもできることを考えよう。」と、文化祭のでじマーケットで福島の製品を仕入れて販売し、売上金を寄付していたということを知り、自分たちもつないでいかなければならないと感じました。今年はどういう形でつないでいけるか、考えていきたいと思います。



【技能検定の予定】

清掃技能検定（自在ぼうき・テーブル拭き）が予定変更していますので改めて御確認ください。また、接客技能検定につきましては、広島大学での開催です。感染症対策のため会場に保護者の方の待機場所がなく、試技終了ごとに生徒は解散となります。送迎をされる場合は、試技終了後にお子様と合流することができるよう、連絡手段の確保など各御家庭で準備をお願いします。

10月9日(土)	食品加工技能検定	本校
10月16日(土)	接客技能検定	広島大学
10月30日(土)	清掃技能検定(自在ぼうき・テーブル拭き)	本校
11月20日(土)	流通・物流技能検定	本校
11月27日(土)	清掃技能検定(ダスタークロス・モップ・スクイージー)	本校